

おはようございます。いよいよ令和元年度年度末、42回生も2学年最終日です。今日を境に、相生高校での別れ、新たな出会いを迎えます。史上初の出来事が続く中、この一年をしっかりと振り返る日にしましょう。そのうえで、本気で自分の史上初を試みるようにしましょう。

メッセージ（伝言）は、伝わってこそです。「伝える、伝わる」に必要なこと、早や皆さんの記憶から消えていることはないですね。遠い北海道の地で、引き出して頂いた「伝える気持ち、その気持ちに乗って伝わっていく心」の在り方を大切に、今日の別れと明日の出会いを迎えてください。

それは、「自分対相手」だけでなく、「今の自分対次の自分」にも見出せるものです。

数学	神戸大学理系5番、兵庫県立大学国際商経学部前期分解答例を一部アップしておきます。
坂本先生より	<p>「人生は大学では決まらない。でも、行きたい大学を目指す日々は人生を変える。と思う。」</p> <p>最近放送しているCMのフレーズですが、ご存知ですか。予備校の回し者ではありませんが、初めてこのCMを見たときに、確かにそうかもしれないなあと思いました。私自身、人生で一番頑張ったのは、相生高校3年生の1年間であると思います。1つの目標に向けてとにかく努力するという経験は、困難にぶつかったとき、努力しなければ乗り越えられないときに「まあ、あの時頑張れたしなあ」という力になります。逃げることは簡単です。頑張っても達成できなかった場合カッコ悪い？ そう理由づけして逃げる方が、もっとカッコ悪いです。この1年だけ、まずはそれだけでもいいので、逃げずに立ち向かう日々を送ってください。人生が変わる、かもしれません。</p> <p>私は、再びこの相生高校から離れることになりました。2年間一緒に過ごした副担任として、そして身近な先輩の1人としてのメッセージです。明日からの3年生としての日々に、活かしてください。2年間ありがとうございました。</p>